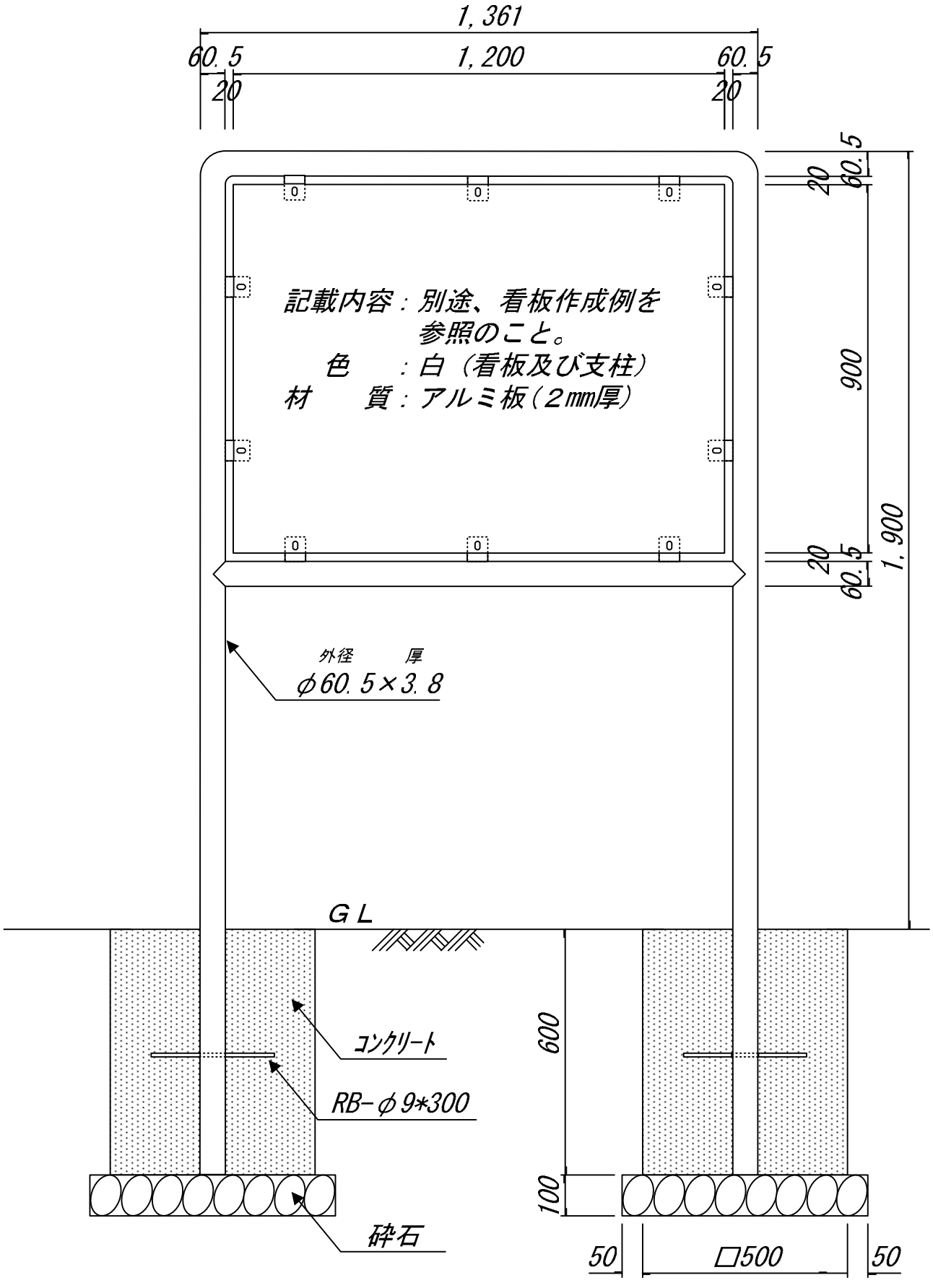
看板設置標準図　S=1/15

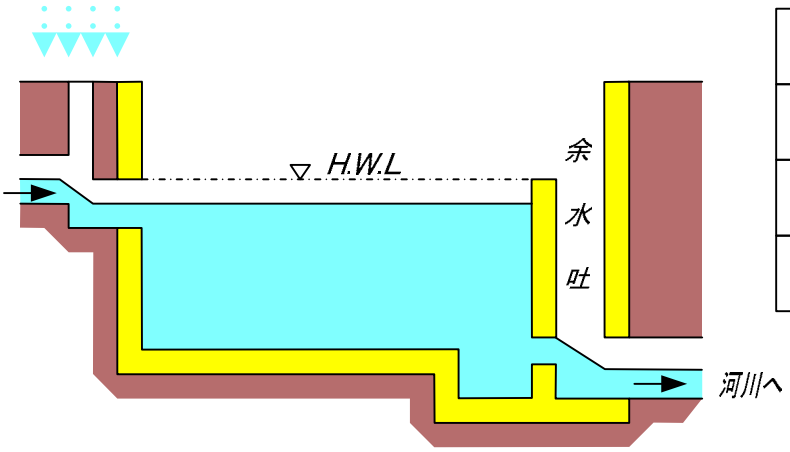


※本標準図により難い場合は、河川流域管理課（協議指導担当）と協議のこと。

雨水調整池における看板作成例（オープン型式）

□□ 雨 水 調 整 池

この施設は、大雨のとき、雨水を一時貯留して下流へ少しずつ流し、河川の氾濫を防ぐ大切な役目をします。



施　設　概　要	
貯 留 量	㎥
水　　深	m
池底面積	㎡

キケンですから中へはいらないでください。

管 理 者　　*（許可申請者名）*　　連 絡 先　*（実質管理者＝管理実施計画書の現場管理人）*
TEL　　TEL

看板の作成にあたっての注意事項

①看板の大きさは、縦900㎜×横1200㎜を標準とします。ただし、周辺状況等によっては、担当者と相談のうえ、縦450㎜×横600㎜まで縮小することができるものとします。

②看板は、上記を参考のうえ、アルミ板にインクジェット印刷を標準としますが、担当者と相談のうえ、風雨等に対し強度・耐久性のある材質に替えることができるものとします。

③雨水調整池の名称は、担当者と相談のうえ決定して下さい。

④看板は、公道から見える場所に設置して下さい。なお、詳細については担当者と相談のうえ決定して下さい。

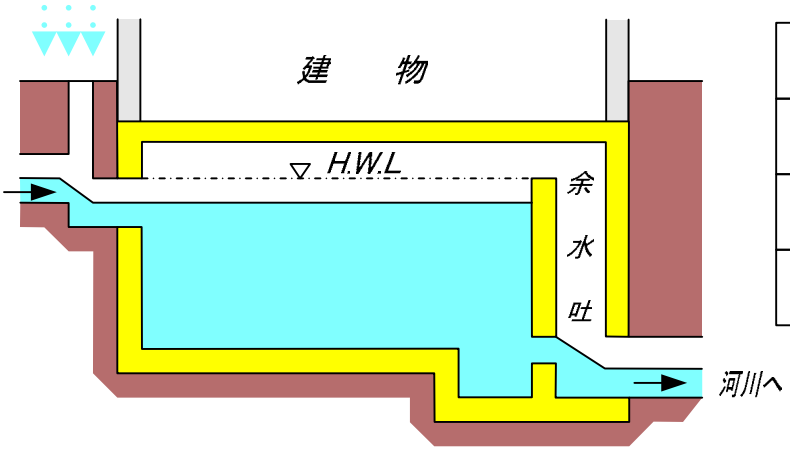
⑤施設概要欄には、完了検査時に確定した数値を記入して下さい。

横浜市下水道河川局 河川流域管理課 協議指導担当
TEL 045-671-2898

雨水調整池における看板作成例（建物地下型式）

□□ 雨 水 調 整 池

この建物の下の施設は、大雨のとき、雨水を一時貯留して下流へ少しずつ流し、河川の氾濫を防ぐ大切な役目をします。



施　設　概　要	
貯 留 量	㎥
水　深	m
池底面積	㎡

管 理 者　（許可申請者名）　連 絡 先　（実質管理者＝管理実施計画書の現場管理人）
TEL　　TEL

看板の作成にあたっての注意事項

①看板の大きさは、縦900㎜×横1200㎜を標準とします。ただし、周辺状況等によっては、担当者と相談のうえ、縦450㎜×横600㎜まで縮小することができるものとします。

②看板は、上記を参考のうえ、アルミ板にインクジェット印刷を標準としますが、担当者と相談のうえ、風雨等に対し強度・耐久性のある材質に替えることができるものとします。

③雨水調整池の名称は、担当者と相談のうえ決定して下さい。

④看板は、公道から見える場所に設置して下さい。なお、詳細については担当者と相談のうえ決定して下さい。

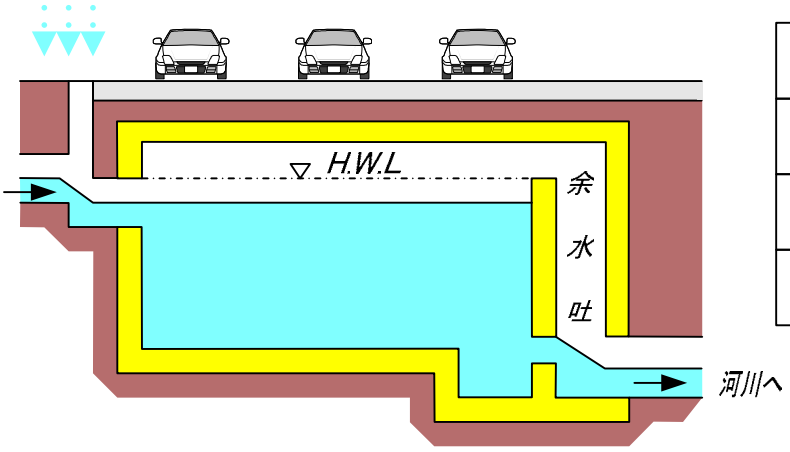
⑤施設概要欄には、完了検査時に確定した数値を記入して下さい。

横浜市下水道河川局 河川流域管理課 協議指導担当
TEL 045-671-2898

雨水調整池における看板作成例（道路地下型式）

□□ 雨 水 調 整 池

この道路の下の施設は、大雨のとき、雨水を一時貯留して下流へ少しずつ流し、河川の氾濫を防ぐ大切な役目をします。



施　設　概　要	
貯 留 量	㎥
水　　深	m
池底面積	㎡

管 理 者　　*（許可申請者名）*　　連 絡 先　*（実質管理者＝管理実施計画書の現場管理人）*
TEL　　TEL

<u>看板の作成にあたっての注意事項</u>

①看板の大きさは、縦900㎜×横1200㎜を標準とします。ただし、周辺状況等によっては、担当者と相談のうえ、縦450㎜×横600㎜まで縮小することができるものとします。

②看板は、上記を参考のうえ、アルミ板にインクジェット印刷を標準としますが、担当者と相談のうえ、風雨等に対し強度・耐久性のある材質に替えることができるものとします。

③雨水調整池の名称は、担当者と相談のうえ決定して下さい。

④看板は、公道から見える場所に設置して下さい。なお、詳細については担当者と相談のうえ決定して下さい。

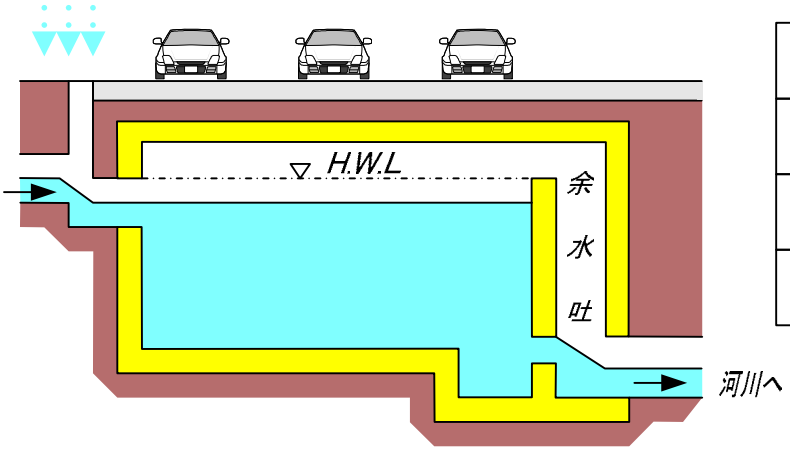
⑤施設概要欄には、完了検査時に確定した数値を記入して下さい。

横浜市下水道河川局 河川流域管理課 協議指導担当
TEL 045-671-2898

雨水調整池における看板作成例（駐車場地下型式）

□□ 雨 水 調 整 池

この駐車場の下の施設は、大雨のとき、雨水を一時貯留して下流へ少しずつ流し、河川の氾濫を防ぐ大切な役目をします。



施　設　概　要	
貯 留 量	㎥
水　　深	m
池底面積	㎡

管 理 者　*（許可申請者名）*　連 絡 先　*（実質管理者＝管理実施計画書の現場管理人）*
TEL　TEL

看板の作成にあたっての注意事項

①看板の大きさは、縦900㎜×横1200㎜を標準とします。ただし、周辺状況等によっては、担当者と相談のうえ、縦450㎜×横600㎜まで縮小することができるものとします。

②看板は、上記を参考のうえ、アルミ板にインクジェット印刷を標準としますが、担当者と相談のうえ、風雨等に対し強度・耐久性のある材質に替えることができるものとします。

③雨水調整池の名称は、担当者と相談のうえ決定して下さい。

④看板は、公道から見える場所に設置して下さい。なお、詳細については担当者と相談のうえ決定して下さい。

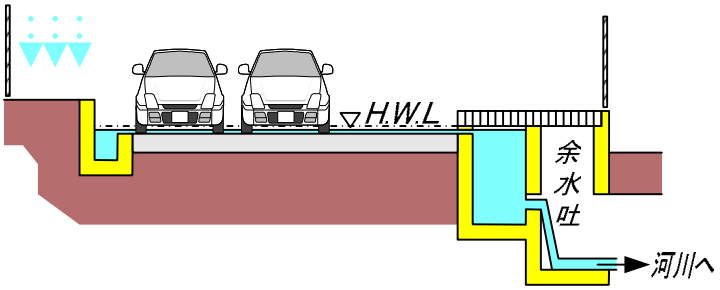
⑤施設概要欄には、完了検査時に確定した数値を記入して下さい。

横浜市下水道河川局 河川流域管理課 協議指導担当
TEL 045-671-2898

雨水調整池における看板作成例（表面貯留型式）

□□ 雨 水 調 整 池

この駐車場は、大雨のとき、雨水を一時貯留して下流へ少しずつ流し、河川の氾濫を防ぐ大切な役目をします。



施　設　概　要	
貯 留 量	㎥
水　　深	m
池底面積	㎡

管 理 者　*（許可申請者名）*　連 絡 先　*（実質管理者＝管理実施計画書の現場管理人）*
TEL　TEL

看板の作成にあたっての注意事項

①看板の大きさは、縦900㎜×横1200㎜を標準とします。ただし、周辺状況等によっては、担当者と相談のうえ、縦450㎜×横600㎜まで縮小することができるものとします。

②看板は、上記を参考のうえ、アルミ板にインクジェット印刷を標準としますが、担当者と相談のうえ、風雨等に対し強度・耐久性のある材質に替えることができるものとします。

③雨水調整池の名称は、担当者と相談のうえ決定して下さい。

④看板は、公道から見える場所に設置して下さい。なお、詳細については担当者と相談のうえ決定して下さい。

⑤施設概要欄には、完了検査時に確定した数値を記入して下さい。

横浜市下水道河川局 河川流域管理課 協議指導担当
TEL 045-671-2898